

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025



持ち歩こう！ マイボトル

わたSHIGA輝く国スポ・障スポの式典会場では
ウォーターサーバー等による
給水を用意しています

使い捨てプラスチック等のごみを削減するため、
マイボトルの持参にご協力ください。

※平和堂HATOスタジアム内には、ビン、缶、ペットボトル等は持込みできません。

マイボトル持って
行くっふー！



ガラポン
するっチャ★

9/28・10/25
国スポ・障スポ
開会式限定
おもてなSHIGAエリア
にて開催！

マイボトル持参 キャンペーン抽選会



マイボトルを持ってきた方だけのスペシャル企画！

マイボトルを提示のうえ、お一人様1回抽選できます。 ※景品がなくなり次第終了

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会



かがや

みんなが輝く大会に!



けい き

わたSHIGA輝く国スポ・障スポを契機に推進する4つのポイント

滋賀県は、琵琶湖をはじめとする豊かな自然や、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が脈々と息づいています。この地で開催する第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」。

「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、「する」「みる」「支える」すべての人が様々な場面で主役として光り輝き、大会を通じて生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会にします。

1 環境に配慮し実践する大会

～みんなでつくる、サステナブルな大会～

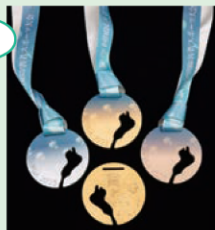


主な内容

- わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言(13項目に沿った取組の実践)
 - ・再生繊維100%スタッフウェアの採用
 - ・リサイクル金属でメダルを製作
 - ・マイボトル持参の呼びかけ(会場のウォーターサーバー等で給水)



観戦にはマイボトルを持参しよう



リサイクル金属を活用

2 おもてなしで滋賀の魅力発信

～みんなで来県者をあたたかくお迎え～

主な内容

- 地域の特色を活かしたおもてなしの広場を会場で運営
- 滋賀・びわ湖の素材を活かした「食」を提供
 - ・式典弁当では滋賀・びわ湖の食材を活用
- ホスピタリティー溢れるスタッフの養成



おもてなし広場で滋賀の魅力を発信



お弁当には滋賀の
おいしい食材を



多くのボランティアが
支える

3 スポーツの力でつくる共生社会

～みんなが「する」「みる」「支える」を体験できる大会～

主な内容

- 競技会場等のバリアフリー対策(障スポ)
 - ・障スポ全競技会場にカーンダウンスペースを設置 **大会初**
- 誰もが大会を楽しめる環境づくり
 - ・国スポに加えて障スポも競技映像をインターネットで配信
- 「心のバリアフリー*」の推進
 - ※様々な心身の特性や考え方を持つ人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと
 - ・大会に関わる方向けの「心のバリアフリー」リーフレットを作成



コミュニケーションから
生まれる新たな繋がり



みんなが楽しめる
大会に向けた現地調査



たが
お互いを理解し
支え合う

4 子ども、若者、女性が活躍

～みんなが主役、輝くステージ～

主な内容

- 「滋賀レイキッズ」をはじめとする次世代育成システムの確立
- 競技会場を彩る応援のぼり旗を子どもが作製
- 炬火受皿*の装飾物を小学生が制作
 - ※聖火にあたる炬火を一時的に灯すための受皿



次世代アスリート発掘育成
プロジェクト「滋賀レイキッズ」



都道府県等の名所や
名物を描き選手を応援



炬火受皿の
台座ピースを
子どもが制作